

Starting Boy Scout

ボーイスカウトの始まり

『ベーデン=パウエル 卿(B-P)』

ボースカウト活動の始めたのはベーデン=パウエル(B-P)という独創的な英軍の元スカウトリーダーが始めました。

B-Pは10人兄弟に生まれ少年の頃からキャンプ、ハイキング、立ち入り禁止の森での秘密の遊びなど『スカウティング』に通じた遊びに通じていたと伝えられています。

『ボーイスカウトの始まり』

彼自身がアフリカに居たときの、マフェキングの伝令部隊での経験から「少年たちの勇気と活躍」に強い感銘を受け、また自分が書いた手引書『斥候の手引き』をイギリスの少年たちが読んで、自然観察などの遊びに活用していることを知ったからです。

英国に戻った B-P は少年たちを招いて、無人島にキャンプに行くことにします、50歳 1907年の事でした。



The First Scout Camp

スカウト最初のキャンプ

『小さなキャンプ』

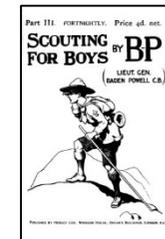
「ブラウンシー島」で、20人の少年と8人のリーダーで8日間のキャンプを行いました、これが世界で初めての「スカウト活動」でした。

シギ・カラス・狼・雄牛の4つの班で活動されました、スカウトの名前もわかっていますが……これは Wikipedia で。

B-Pはこの経験を生かして、次の年に『少年のための斥候術』スカウティング・フォア・ボーイズを書きました。

少年が野外活動で学べる技術とともに、その『体験』の与えるモノのすばらしさ書いたこの本は大成功し、スカウト活動が全英で始まりました。

その小さなキャンプから、活動がはじまったのです。



Unknown Scout Story

名も無きスカウト



『道案内でアメリカへ』

そう、スカウト活動はその後全世界へと広がっていきましたが、その始まりは一つの『道案内』がきっかけでした。

ある日、アメリカからイギリスへと出張に来ていたウィリアム=ボイスはロンドンで道に迷っていました。

このボイスさんをおあるスカウトが道案内をしたのがスカウト活動がアメリカへと渡ったきっかけです。

欧米では今でもそうですが、こういうときにはお礼としてチップ(小銭)をあげる習慣があります。

そのスカウトは「僕はボーイスカウトです、スカウトは人を助ける事でお礼はもらいません」と言って立ち去ったのです。

このボイスさんはアメリカへ帰った後スカウト活動を始めます。…このスカウトは、未だに誰かわかっていません。

スカウト活動は、広報ではなく活動するスカウト自身が伝え広げてきました。